



～組合員の皆さんとJAふじ伊豆 伊豆の国地区をつなぐ地区版広報誌～

ふじ伊豆

伊豆の国  
地区版広報誌

# Fují Izu plus

2025  
12  
vol.22  
2025年12月1日発行

冬を彩る  
とてあきの  
甘さ

伊豆の国イチゴ、  
今年もシーズン開幕！

伊豆の国地区が誇る特産イチゴの本格的なシーズンが到来しました。クリスマスなど冬のイベントを彩るツヤツヤとした真っ赤なイチゴ。市場からの信頼も厚い伊豆の国イチゴのおいしさの背景には、夏場の厳密な苗管理や定植後の環境管理など生産者の皆さまのたゆまぬ努力があります。JA営農担当・販売担当も苗の生育状況確認や市場ヒアリングなどを行い安定した品質づくりや有利販売をサポートしています。

旬のイチゴはそのままフレッシュに味わうのはもちろん、スイーツづくりにもピッタリ。ぜひ、食卓を華やかに彩ってみてください。

## イチゴのスクエアケーキ



イチゴの適期定植をサポートするための花芽検鏡



イチゴ初出荷の様子

女性部おすすめレシピ公開中!  
レシピをJAふじ伊豆ホームページに掲載しています。  
ホームページは[こちら](#)



## 伊豆の国地区 Information

### 「第20回パン祖のパン祭」 開催のお知らせ



当JAが協賛する「パン祖のパン祭」が開催されます。日本で初めてパンを焼いたとされる江川坦庵公の功績を称えるイベントで、パンにちなんださまざまな企画を楽しめます。

#### イベント内容(予定)

- 全国高校生パンコンテスト
- 市内外および全国有名店のパン販売会

など

開催日 令和8年1月17日(土)・18日(日)  
10:00~14:30

場所 薩山時代劇場  
(伊豆の国市四日町772)

お問い合わせ 伊豆の国パン祖のパン祭実行委員会事務局  
(委託:株式会社シード) ☎ 055-988-0705

### 「伊豆の国いちごまつり」 開催のお知らせ



伊豆の国市・JAふじ伊豆伊豆の国苺委員会・JAふじ伊豆共催の「伊豆の国いちごまつり」を開催します。特産のいちごの魅力をたっぷり味わえるイベントです。ぜひお越しください。

#### イベント内容(予定)

- 品評会出品のいちご販売
- いちごのチャリティー販売
- 品評会表彰式

など

開催日 令和8年1月10日(土)  
9:30~13:30

場所 薩山時代劇場  
(伊豆の国市四日町772)

お問い合わせ 伊豆の国市役所 農林課  
☎ 055-948-1460

### 県農林技術研究所伊豆農業研究 センターから公開デーのご案内



静岡県農林技術研究所伊豆農業研究センターでは、日頃の試験研究成果を広く県民の皆さんにお知らせするため、公開デーを開催します。

#### イベント内容(予定)

- 研究施設の公開
- 試験研究新技術展示  
研究員による講演、ワサビ・花きの育成品種展示など
- 柑橘類新品種の試食(予約制) など  
(開始時間 10:00、10:30、11:00、11:30、13:00、13:30)

開催日 令和8年2月23日(月・祝)  
9:30~15:00

場所 農林技術研究所伊豆農業研究センター  
(賀茂郡東伊豆町稻取3012)

お問い合わせ 伊豆農業研究センター  
☎ 0557-95-2341



※詳細・お申し込みは伊豆農業研究センターホームページをご確認ください  
※農産物の販売は行いません

### 無料職業紹介所 あぐりキューピッド



J Aでは農業の働き手を探している生産者の皆さんと農家で働きたい地域の皆さんを無料で紹介・マッチングする事業「あぐりキューピッド」を展開しています。

伊豆の国地区では主にミニトマト・イチゴの生産者の皆さんに活用いただいています。求人・求職のお申し込みは下記までお問い合わせください。

#### 農業の仕事って どんなことしてるの?

JA公式YouTubeで  
ミニトマトの仕事内容を  
動画でご視聴  
いただけます!



動画で  
まるわかり!

お申し込み・  
お問い合わせ

伊豆の国地区本部  
地区組織課 岩城  
☎ 055-949-7113

JAでは生産組織の意見を反映した品目別振興計画を作成し、農家組合員の農業所得向上に取り組んでいます。主品目のワサビでは、「ワールドチエーン化」を進め、修善寺営農経済センターの経済倉庫内にプレハブ冷蔵倉庫を建設し、10月から本格稼働を開始しました。庫内温度は約10℃で、ワサビの品質低下を防ぎます。

各地区の出荷用冷蔵庫から保冷車で集荷、新設の冷蔵倉庫で分荷を行い、产地から市場まで一定の温度を保つことで高品質なワサビの高単価販売と販路拡大につなげていきます。

**ミニトマトの出荷本格化**  
**暑さに負けず色つきよく**

伊豆の国果菜委員会の「伊豆の国ミニトマト」が本格出荷を迎えています。本期は9月中旬に初出荷を迎え、10月下旬頃から出荷が本格化。暑さの影響が懸念されましたが、色つきもよく、仕上がりは上々です。

伊豆の国やスーパーなどで販売中です。



初出荷を行った  
井原鉄兵さん

12 つくね農業  
17 パートナーシップで  
日本を達成しよう



大型の冷蔵倉庫でワサビの品質を保持

12 つくね農業  
17 パートナーシップで  
日本を達成しよう



各品評会受賞者の皆さん

しあたけ委員会は9月19日、全国や県の各品評会で上位入賞などを果たした生産者を称える受賞者祝賀会を伊豆市のホテルワイナリーヒルで開きました。

水産大臣賞を受賞した小柳全農乾椎商品評会で農林出勝さんは「天候の影響で栽培に苦労したが、受賞できてよかったです。JA直売所でも原木シイタケを販売しているので、ぜひ味わってほしい」と話しました。



開園式でミカンを味わうにじいろこども園の園児たち

伊豆の国市小坂の「小坂みかん共同農園」で観光ミカン狩りが開園しています。同園は約5ヘクタールの敷地に約8千本のミカンの木が植えられています。本期も甘みがのり、上々の仕上がりです。

水口始代表は「小坂のミカンは、さまざまな品種を取り入れて、昔に比べてとても甘い。ぜひ地元の人たちにもたくさん味わってほしい」と話しました。

入園料は600円で食べ放題、営業は来年1月5日まで。

**栄誉称える祝賀会**  
**全国・県で輝く**  
**伊豆の原木シイタケ**

12 つくね農業  
17 パートナーシップで  
日本を達成しよう

12 つくね農業  
17 パートナーシップで  
日本を達成しよう

**甘いミカン味わって**  
**小坂ミカン狩りが**  
**開園中**

12 つくね農業  
17 パートナーシップで  
日本を達成しよう

## ワサビとイチゴの魅力を

## 地元の子どもたちに ★

### 南支部 ワサビ収穫体験

#### 清流が育むワサビを知ろう！

伊豆市立中伊豆小学校3年生の児童30人が伊豆市の「伊豆わさビジターセンター」と筏場のワサビ田でワサビについて学びました。

ビジターセンターでは、VR映像やクイズを通じてワサビの栽培環境や歴史を楽しく学習。その後、ワサビ田で生産者から収穫のコツを教わりました。児童たちは冷たい水の中でワサビを丁寧に収穫し、地元の特産物に触れる貴重な体験となりました。

青壮年部ワサビ専門部会の土屋孝広部会長は「子どもたちにワサビとはどういうものかを知ってもらいたい」と話しました。



### 北支部 イチゴ苗の定植体験

#### おいしいイチゴを育てよう！

青壮年部伊豆の国地区本部北支部は伊豆の国市立長岡北小、長岡南小、垂山南小の3校で、地元の特産品であるイチゴ苗の定植体験を実施しました。

長岡北小学校では、青壮年部員と営農アドバイザーが1~6年生の児童を指導。部員が事前に準備した高設栽培のハウスで、人気品種「紅ほっぺ」の苗540本を植えました。児童たちは苗の向きや穴の深さなど、生育に必要なポイントを学びながら、真剣に取り組みました。

山口雄基食育部会長は「大切に育てて、おいしいイチゴを味わってほしい」と話しました。



苗の向きや穴の深さに  
気をつけて！

苗の植える方向を教える  
山口部会長